

不適合情報

2021年1月21日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 12件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	No. 1ろ過水タンクに水位高の警報が発生し現場を確認したところ、水位計の動作不良により補給水が自動停止していないことを確認した。手動により補給を停止。当該計器を点検・修理。	2021/01/15	
2	1号機	タービン建屋～荒浜側洗濯設備建屋連絡ダクト(管理区域)の壁面にひび割れを発見し、地下水の浸入跡および水溜り(約6リットル)を確認した。当該箇所を点検・修理。なお、溜り水は修理前に処理。	2021/01/15	
3	1号機	タービン建屋地下1階(管理区域)北西コーナーの壁面に、地下水のしみおよび水溜り(約400cc、汚染なし)を確認した。溜り水は床排水口から高電導度廃液系排水槽に流入。当該箇所を点検・修理。	2021/01/15	
4	2号機	放射性廃棄物固化系固化工程制御装置に異常を示す警報が発生したことを確認した。当該事象の原因を調査。なお、固化系設備は運用停止中であり、機能に影響なし。	2021/01/13	
5	3号機	補給用窒素ガス加温器配管ヒーターの起動・停止設定値のずれにより、配管表面温度が設定値より低くなっていることを確認した。当該機器を点検・修理。なお、配管表面温度は低いものの温度低警報は発生していないため、機能に影響なし。	2021/01/14	
6	3号機	プロセス計算機原子炉系伝送中継器(A)および(B)が停止し、再起動したことを確認した。当該事象の原因を調査。なお、原子炉は停止中であることおよび、伝送中継器は正常に再起動伝しているため、機能に影響なし。	2021/01/14	
7	3号機	原子炉冷却材浄化系ポンプ出口圧力計の点検時、圧力計に指示不良を確認した。当該計器を交換。なお、原子炉は停止中であり、機能に影響なし。	2021/01/14	
8	5号機	資機材搬入時、運搬用ユニック車のブームをサービス建屋の屋根に接触させ、破損させたことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2021/01/16	
9	5号機	海水熱交換器建屋地下2階(非管理区域)循環水ポンプ(B)配管室内に、配管の壁貫通部から雨水の浸入および水溜り(約800リットル)を確認した。溜り水を海水ストームドレン系に排水し、拭き取り実施済み。当該箇所を点検・修理。なお、室内にある配管からの漏水ではないことを確認済み。	2021/01/14	
10	6号機	6/7号機サービス建屋入退域管理所の退出モニタ(No. 66)、およびγβ線用警報付ポケット線量計(3台)に、血痕を確認した。当該機器の使用を禁止し、線量計を使用していた作業員にケガの有無を確認したが特定できなかった。機器の清掃・消毒を行い、使用を再開するとともに、ケガをした場合の報告について再徹底を行った。	2021/01/18	
11	7号機	取水路角落し収納ピットの水位が低いにもかかわらず水位高の警報が発生し、排水ポンプが連続運転していることを確認した。手動運転に切り替え、排水ポンプを停止。当該排水ポンプを点検・修理。	2021/01/14	
12	その他	荒浜側焼却建屋地下1階(管理区域)廃油貯蔵室床面ピット内に水溜まり(約200cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を点検・修理。	2021/01/17	